今和2年5月の優しさ通信



今月の福祉用具 - 機能的衣服とデザイン

腕、手が不自由な人の場合

* 肩関節の可動域に制限があったり手指の変形が著しくなったりしてくると、 衣服の着脱に支障をきたすようになります。

- ・第1ボタンの位置や、ボタンの大きさや厚みに工夫が必要になります。
- *腕が拘縮している場合や上肢の動きに制限がある場合なども衣服の着脱が困難に。
- ・袖繰りを大きくし、肩幅は狭いくらいににし、背幅にゆとりを持たせて着脱しやすくします。
- ボタンは大きめのものをつけます。

ファスナーの取っ手に持ちやすいリングなどをつけるなどの工夫が必要です。 *マジックテープは剥がす時に大きな力が必要となり、剥がすのに苦労します。 *そで下と脇にかけてマチを入れるなどの工夫が必要です。

(参考:福祉住環境コーディネーターテキスト&福祉用具専門相談員研修用テキスト・介護用品カタログより)

